



Profile・ 本山出身。山口県かるた協会会長、楠みちのくかるた会会長を務める。市主催で山陽小野田かるた協会が協力している幼稚園・保育園で行う「幼児かるた出前授業」でも講師を務める。競技かるたを始めてわずか1年半の中学3年の時に準クイーン(15期)。18～21期はクイーンとなった。



▲さくら保育園でのかるた教室



▲教養講座で「お坊さんめぐり」を実施

「きらりと光るまちの人」 SMILE[★]UP! ↑

Vol.49

今村 美智子 さん

IMAMURA MICHIKO

幅広い世代に競技かるたの魅力を伝える

Q競技かるたを始めたきっかけは？

A 中学2年生の時の社会科の先生が披露してくれた、かるたを並べながら暗記し、裏返してから書かれた句を読むという技術に感動し、「私も競技かるたをやってみよう」と思い始めました。

Q競技かるたの魅力は？

A 競技かるたの札を取るスピード感や対戦相手との駆け引きによるスリリングさも魅力の一つですが、何より競技かるたをやっている人とつながれることが一番の魅力です。昭和51年(1976年)の「22期クイーン位決定戦」で私が5回目のクイーンの座を争った金山真樹子さんとは連絡を取り合う仲で、今でも当時の試合の話になると当時と同じ熱量で語り合えます。

Qやりがいを感じることは？

A 私が競技かるたを教えた人たちが強くなって大会で良い成績を収めることです。教室や講座をきっかけに競技かるたに触れた人たちが自分の意志でまた競技かるたをしたり、教えたり、携わっていることを知った時にもやりがいを感じます。

Qこれからの展望は？

A 山陽小野田市民を中心に人生で1回は競技かるたを体験したという人を増やしていきたいです。現在、市でも市内小中学校で行う「学校かるた出前教室」や市内幼稚園・保育園で行う「幼児かるた出前教室」を開催したり、初心者向けの「はじめてのチャレンジ・レッドかるた大会」(14ページ)も開催したりしています。一度で良いので、ぜひ競技かるたに触れてみてください。

「みんなの笑顔」の写真を募集！



【応募方法】①写真(プリントしたものまたはデジタルデータ)②応募者の氏名(掲載はペンネームでも可)③作品名または15文字程度のコメント④応募者の連絡先(昼間連絡のとれる電話番号)

〒756-8601 山陽小野田市役所
シティセールス課広報係 ☎ 82-1148



ペンネーム デレデレばあば。
祝♡1歳可愛すぎー



ペンネーム おいちゃん
アリス&ユズです はじめまして